

平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち
政策目標 4 はつかいちならではの個性を育み、誇り・愛着が持てるまちに
重点的取組 1 市民の多様な活動を支え、自己実現のできる環境にする

担当課名	教育部 文化スポーツ課
予算科目	01 一般会計
算款	09 教育費
項目	05 社会教育費
目	02 文化振興費

事業名	文化財保存・保護事業	事業開始年度	平成 17 年度
	(指定文化財保存修理補助金)	根拠法令 条例 個別計画等	文化財保護法 地方教育行政の組織及び運営に関する法律 文化財保護条例

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	文化財所有者	地域の歴史、文化の正しい理解のために欠くことのできない市民の共有財産である文化財の価値を長く維持し、将来へ継承するために所有者が行う保存修理に要する経費の一部を補助し文化財の保存を図る。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
文化財所有者	文化財管理団体、文化財保存団体等	補助金申請事務

3 平成26年度 決算（活動実績・コスト情報・目標到達度）

実施した事業の内容（活動実績）

○所有者等が行う建造物の保存修理経費の一部を補助して文化財の保存を図った。

事業名称：国宝重要文化財 厳島神社反橋ほか3棟 保存修理事業

工事内容：厳島神社本社本殿附玉垣 東側 解体修理 西側 部分修理（柱根継）

摂社客神社本殿附玉垣 部分修理（柱根継）

反橋 解体修理

末社荒胡子神社本殿 屋根葺替及び部分修理・塗装修理

市の負担割合：総事業経費の国庫補助事業経費残額の3分の1（県、市、所有者）を補助する。

【歳出】 (単位：千円)

区分	総事業費	国庫補助	県補助	市補助	事業者負担
全体計画	316,017	158,008	52,668	52,668	52,673
H26	194,017	97,008	32,336	32,336	32,337

廿日市市指定文化財等補助金 32,336,000円

コスト情報（円）

項目		平成 25 年度決算	平成26年度決算①	①のうちH25から繰越	H26からH27へ繰越
財源内訳	直接事業費 A	16,666,000	32,336,000		
	国庫支出金				
	県支出金				
	借入金（市債）				
	その他(使用料など)				
	市（市税など）	16,666,000	32,336,000		
人件費（按分）B		0.15 人 1,272,900	0.10 人 857,400		
総事業費 (A+B)		17,938,900	33,193,400		
単位 ト換算 コスト	① 人口（4月1日現在）	117,680 人	117,182 人		
	① 市民1人当たり	152	283		
	②				

到達目標

活動及び成果指標		単位	H25実績値	H26目標値	H26実績値	H27目標値	備考
活動成果	老朽化し破損した文化財（建造物）の修理、修復	棟	4	5	5		
	申請のあった事業に対し適切に執行し、保存と活用の効果をあげた	棟	4	5	5		